

## 会議議事録

1 会議名	長岡市特別職報酬等審議会
2 開催日時	令和8年1月14日（水） 午後3時00分～午後4時30分
3 開催場所	長岡市役所 アオーレ長岡東棟4階 第二応接室
4 出席者名	【委 員】大原委員、小林委員、中村委員、長谷川委員、三島委員、村山委員、山口委員、山本委員 【事務局】水内総務部長、恩田人事課長、佐藤人事課長補佐、建内人事係長、丸山主任
5 欠席者名	草間委員
6 議題	議会の議員の議員報酬の額並びに市長、副市長、教育長及び常勤の監査委員の給料の額並びに市長、副市長、教育長及び常勤の監査委員の退職手当の額について
7 審議結果の概要	<p>昨今の社会経済情勢は、物価高などに伴う景気の停滞感から、徐々に持ち直しの兆しが見られ、大手企業は賃上げの動きがみられるものの、好景気というよりも防衛的な賃上げとして捉えられ、市内中小零細企業は依然として厳しい状況が続いている。</p> <p>そのため、特別職の報酬等を引き上げることは、現時点において市民の理解を得るのは困難である。</p> <p>また、規模が類似する全国の施行時特例市においては特別職の報酬額等を据え置く市が多く、一任期総収入の他市との均衡も保たれていることや、昨年度の引き上げにより、妥当な水準となっていることから、特別職の報酬額等については、現行の額に据え置くことが適当と答申した。</p>

## 8 審議の内容

市長	【市長あいさつ】
事務局	【委員の紹介】
会長	【委員互選による会長選出】
会長	【職務代理者の選任】
会長	【会議の進め方の確認】
会長	それでは、議事（2）から（6）について、事務局の説明をお願いします。
事務局	（会議資料1ページから26ページまでを説明）
会長	事務局の説明に、何かご質問がありましたら、皆さんからご発言をお願いします。
委員	本日配られた資料の中でご質問です。特例市の昨年度の動向で、5市が増額改定を行っておりますが、改定率はどの程度でしょうか。
事務局	特例市の上げ幅につきましては、春日部市が0.3%の増額、平塚市は2.48%、富士市については市長については1万円の増額、春日井市は2.8%の増額、四日市市は1.1%の増額となっております。
委員	資料には熊谷市など実質公債費比率がマイナスとなっている自治体もありますが、どう捉えればよいでしょうか。
事務局	実質公債費比率につきましては、借金の返済負担がどのくらい重いかを示す指標ですが、例えば借金が100あった時に国からの補助金や交付金が100を超えて受け取れる場合です。補助金や交付金を特定財源と言いますが、借金100に対する特定財源が120受け取れるような場合にマイナスとなる場合があります。借金に対する特定財源が超えて受け取れる状況となっており、借金がゼロということではないですが、特

	定財源が上回ることをいいます。
会長	それでは、審議に入る前に中村委員から市内の景況等についてお伺いしたいと思います。
委員	<p>最近の調査等が公表されておりますので、それを基にお話をさせていただきたいと思います。まず一つが、4半期毎にまとめられている長岡市の景況調査です。もう一つが、今年の県内の景気見通しの調査がございますので、この2つの結果についてお話をしたいと思います。</p> <p>まず初めに長岡市の景況調査でございますが、この調査につきましては昨年の9月から10月の間に長岡市内の241の事業所から回答をいただいたものでございます。前年同月比で業況が「良い」と答えた事業所の割合から「悪い」と答えた割合を差し引いた値であります業況判断指数というものがございまして、一般的にD Iと言っております。これが-3.3ということでございました。前の期と比べて7.9ポイント改善しており、改善は2四半期連続という状況でございました。業種別に見ますと、製造業がマイナス15で前期比0.5ポイントの悪化。それから卸、小売、サービス業が12.8ポイント、建設業が6.5ポイント改善いたしまして、これが全体的に押し上げる状況に寄与しております。</p> <p>業況が「良い」と答えた理由としましては、需要動向の好転、それから売上単価の上昇を挙げた事業所が多くなっておりまして、そういった企業は需給環境が上向いてきていることと原材料や人件費などの上昇分の価格転嫁が一定程度進んできていることが窺えております。一方で業況が「悪い」と答えた理由としましては需要動向の悪化、それから原材料の仕入れ単価の上昇を挙げた事業所が多くなっていまして、逆に需要環境が厳しくなっている企業、それから円安やエネルギー価格などを起因とした物価上昇が影響していると思われます。</p> <p>続きまして、次の4半期の見通しにつきましては、全体ではマイナス17.4ということでございまして、前の期に比べまして3.9ポイントの悪化となっております。先行きについては皆さんどちらかというと厳しく見ている傾向がございます。それから人件費にも大きな影響を及ぼす雇用の動向でございますが、雇用水準が余剰の割合が5.9%、適正だと答えた方が62.2%、不足していると答えた方が31.9%でございまして、同じく余剰から不足を差し引きました雇用D Iが前期比2.2ポイントの悪化となり、マイナス26ということでございました。業種別で見ましても全ての業種で不足超過になっておりまして、特に建設業の</p>

	<p>不足超過が最も多くなっております。</p> <p>加えまして日銀が昨年末に利上げを実施しましたけれども、市場では既に金利の上昇が進んできておりまして、また、2月以降、各金融機関の短期プライムレートの引上げが順次行われる予定でございます。今回の調査でも金利の影響が「かなりある」、「多少ある」と回答した人の割合が63.6%、影響がないと答えた方が36%ということで「ある」と答えた人の割合が大きく上回っております。</p> <p>以上、景況感は足元では回復傾向ではありますけれども、一部業種を除いては以前マイナス圏内にあります。物価、人件費、金利の上昇、また人手不足の影響を踏まえまして、先行きに厳しいと思っている事業所が多いという結果でございました。</p> <p>続きまして、県内の景気見通し調査の内容についてお話をします。昨年の10月から11月にかけまして、県内の30の業界団体と10の商工会議所など全部で40団体に今年の景況の見通しについて調査を実施したものです。これによりますと、「やや好転」が10団体、「やや悪化」が4団体、「変わらない」が26団体と全体の65%を占めております。やはり物価上昇に伴う企業コスト負担に懸念が示されたほか、人口減による人手不足や市場縮小が課題となっている状況が浮き彫りとなっております。</p> <p>各団体からは昨年発足いたしました高市政権が掲げます積極財政や成長戦略に期待する声が聞こえたほか、建設投資の促進やガソリン暫定税率の廃止をプラス要因と捉える意見がありました。一方で、原材料や人件費の上昇への懸念は強く、製造業を中心に米国の関税政策による業況の下振れリスク等も指摘されております。</p> <p>以上、2つの調査から見た景況感についてご説明させていただきました。</p> <p>それでは、今の説明を踏まえてこれから議事（2）市長の給料額、退職手当額について、審議します。ご意見はありますか。</p> <p>委員 金融業界では一定程度の賃上げをしてきており、取引先の企業についても多寡はあれ、賃上げを行っている企業が多いと思っています。公務員についても人事院勧告の引上げが来ておりますが、資料を見ますと今回は据置が妥当ではないかと思います。</p> <p>1点目としては、民間の引き上げは行われてはいますが、好景況を反映したというものよりは、採用面等による防衛的な側面が強いかと</p>
--	--

	<p>思われます。2点目としては、昨年度の引き上げによりまして、特例市及び県内の水準がいずれも妥当な位置にあるかというところ。3点目に特例市は大半が据置であるというところと、県内各市を見ると昨年引上げが見附市は据置で、増額方針の3市については、逆に昨年据置であったということがあったので、それらを総合的に勘案しますと、据置がよろしいかと思います。</p>
委員	<p>昨年引上げを行いましたので、状況をみると据置でよいかと思います。県内や特例市を鑑みてもそのように思います。確かに物価上昇で大変なことは大変ですが、毎年、毎年物価上昇に合わせて上げていくことは税収等からもよいとは思えませんので、据置が妥当と考えます。</p>
委員	<p>資料を見て、思いのほか据置できていたことに驚きました。特別職も民間人も買っているものは同じで当然同じ物価上昇を被っており、特別職も関係ないことではないので、同じように上げた方がよいと思っていました。ただ、資料では思いのほか特例市や県内各市は、いけいけどんどんと上がってはいないと思います。昨年上げていない新潟市、上越市が今年上がる方向ということで、順番が入れ替わってしまうと、市長のモチベーションにも係わってくると思いますが、大きく逆転するような現象も起きないようありますので、据置が妥当かと思います。</p>
委員	<p>迷っている部分はありますが、昨年上げたとはいえ、1.1%の上げ幅で、今は物価自体がもっと上がっている状況ですので、1%くらいは上げるのはありかと思っていました。ただ、特例市を見ますと上げている自治体は少ないので、本市だけ上げるというよりは今年は様子を見て、据置という形もありかと思っています。迷っていますが、据置か少しだけ上げるというのはどちらもありかなと思っています。</p>
委員	<p>昨年増額をしたこともありますので、今年は様子を見てもよいのではと思っています。値上がりがすごくて、スーパーへ行くとキュウリ3本が298円で、1本あたり100円もします。特売でも68円です。他の物も値上がり非常に高い価格になっています。長岡市も中小零細企業が多く、一般の人たちは給与が上がっているとはいえ、物価上昇に追いついていきません。</p>

	<p>特別職の人たちは一般の人から見れば、責任のある仕事で大変だとは思いますが、それなりにお金をいただいているので、お金に困ることはないのかなと考えられますので、今年はとりあえず据置で様子を見たいと思います。</p>
委員	<p>確かに据置ということも考えられますが、上げても良いのではないかと思います。上げる率としますと県の人事院勧告くらいの率は上げても良いかと思います。給料を5%引上げるということも掲げていますので、人事院勧告くらいの引上げはしてもよいと考えます。</p>
委員	<p>物価高となって給料が実質上回るよう手取りを増やしていくこうという流れにはなっていますが、特例市の中でも人口が安定していて税収が将来的にも見込めるところと、人口がかなり減り始めているところを同じ特例市でも同列に見るのは非常に難しいと思います。</p> <p>また、民間の賃金の上昇はデフレからの脱却というところで大事ではありますが、一部の大手と比較して中小企業がついていけるかということは非常に難しい状況もあります。例えば、採用で初任給を上げるためには、原資をどうするのかという話になります。大幅な設備投資した関係の減価償却のピークが来ていたりすると、原資の確保が大変ですし、4、50代の人を減らしたりしているような厳しい状況があります。人員の奪い合いになっている状況の中で政策的に上げないといけないというのではありませんが、年代間の対立に繋がる懸念もあるかと思います。</p>
	<p>特別職は昨年の引上げでリバランスが行われたということで、適正な範囲になっていると見えます。物価高もなんでも高くなり、お菓子なんかもなんでも小さくなる状況ですので、少しでも上げたいという気持ちはありますが、長岡市でも水道料金の値上げという市民生活に直結するようなことが決断されたこともあるので、据置で様子をみるというのが妥当と考えます。</p>
会長	本日欠席の委員のご意見を事務局から発表してください。
事務局	<p>本日欠席の委員から、メールでご意見を頂戴しておりますのでご紹介します。</p> <p>人事院勧告で一般職の給与が上がり、物価上昇もある中、給与の増額は当然なような気がします。医療をはじめ給与が上げられない状況</p>

	<p>があるのも事実ですが高市政権下では入院基本料、診療報酬の増額が認められました。</p> <p>他の市町村との関係もありますが、昨年並みの昇給はあってもよろしいのではと考えます、というご意見でした。</p>
会長	<p>様々なご発言をいただきましたが、その結果、5名の方が据え置き、2名の方が上げてもいい、1名がどちらでもあり得るということでした。多数決を行うと、据置が妥当ということが、皆さんのご意見でしたがいかがでしょうか。</p> <p>(異議なし)</p>
	<p>それでは、ご意見をまとめますと、民間では賃上げが行われているとはいえ、防衛的な賃上げであることであり、企業収益がそんなに上がっているところが多いわけではないことが一つ。もう一つは長岡市では昨年、特別職の給与改定によって妥当な水準に収まっている。そして、今年は県内の他市においても据置としているところが主流ということで、長岡市も据置でよろしいのではないか、という3つの理由が挙げられました。</p> <p>物価上昇で大変な状況ではありますけれども、結論としては据置とさせていただきます。</p>
会長	<p>続いて、議事（4）副市長の給料額、退職手当額について、ご意見をいただきたいと思います。</p>
委員	<p>昨年、副市長については上げ下げがあり、やっと落ち着いたところではありますので、今回は据置がよろしいかと思います。</p>
委員	<p>市長が据置ということで、副市長を上げる理由が見当たりませんので、据置でよいと思います。</p>
委員	<p>私も同様です。</p>
委員	<p>市長と同じ理由で据置が妥当と考えます。</p>
委員	<p>市長と同じで上げてよいかと個人的には思いますが、据置でよいと</p>

	思います。
委員	市長と同じ理由で据置でよいと思います。
委員	私も同様です。
会長	では、副市長についても、据置が妥当という結論になりました。私も副市長については去年、改善する措置を取ったこともあります、据置でよろしいのではないかと思います。また、市長も据置というありますので、据置が妥当ではないかと思います。
会長	続いて、議事（5）教育長の給料額、退職手当額について、ご意見をお願いします。
委員	市長と同様の理由で据置が妥当と考えます。
委員	同様です。
委員	私も据置でよいかと思いますが、他の役職に比べると教育長は少し色を付けて増額していますが、順位にあまり効果的に現れてきていないうな気もします。順位に変動はないですが、新潟市も上げるということで差が開くということも気になります。
会長	教育長についても据置が妥当という結論になりました。ただ、他市との比較で今の水準、順位でよいのかということについては、来年検討してみてもよいのでは、という意見も添えさせていただきます。
会長	次に、議事（6）常勤監査委員の給料額、退職手当額について、ご

	意見をお願いします。
委員	他の特別職が据置ですので、常勤監査委員だけ上げるわけにはいかないかと思いますので、据置がよいかと思います。
委員	同様です
委員	同様です。
会長	では、常勤監査委員についても同じ理由で据置が妥当という結論になりました。 最後に、議事（7）議員の報酬額について、ご意見をお願いします。
委員	同じ理由で据置が妥当だと思います。
委員	議員も結構人数がいるので、取り巻く状況は他の委員と少し異なるかとは思いますが、据置が妥当と考えます。
委員	据置が妥当と思います。
委員	同様です。
委員	同様です。
委員	同様です。
会長	それでは、議員報酬についても、同様の理由で据置が妥当という結論になりました。
会長	これで本日の審議は終了します。

事務局	【答申文作成】
会長	【市長～答申】
	答申後終了